第23回
外国人留学生による日本語スピーチコンテスト

6組　李（イ）　仁恵（イネ）さん（韓国）
横浜市長賞（最優秀賞）受賞！！！

今年度の外国人留学生スピーチコンテストに、横浜YMCA学院専門学校日本語学科から学生2名（6組、李仁恵、韓国出身；6組、徳海燕、中国出身）が参加しました。徳海燕さんも素晴らしいスピーチができましたが、残念ながら入賞を逃しました。

母国との違い
日本語で語る
留学生スピーチ大会

県内の専修学校や各種学校で学ぶ留学生が、日本での体験を基に母国との比較や独自の感性を日本語で発表する「第23回外国人留学生による日本語スピーチコンテスト」がこのほど、神奈川芸術劇場（中区山下町）で行われた＝写真。県専修学校各種学校協会横浜支部の主催。

留学生が日本人学生や他の留学生と交流を深め、日本と世界の平和や繁栄の一端を担う人材として成長してもらう目的で開催。ことしは初参加のウズベキスタン、ポーランドを含む9カ国から過去最多の20人が参加した。

最優秀賞を受賞した韓国人留学生・李仁恵さん（横浜YMCA学院専門学校所属）は「すいません」という日本語を例に「初めは日本人の感覚に戸惑いを感じたが、『すいません』と口に出すことで、自分の感情を頻繁に示す大切さを学んだ」と流ちょうな日本語で表現した。